

子ども島旅

新型コロナウイルス感染症防止対策

令和5年6月28日

おぢかアイランドツーリズム協会

1. 参加条件

①参加本人及び同居家族に、参加当日を含めて5日以内に以下の症状に該当がない。

「強いだるさ」「咳、痰、のどの痛み」「37.5℃以上の発熱」「息苦しさ」「味覚・嗅覚障害」
ただし、該当する者の体調が改善し、PCR検査または抗原定性検査で陰性の場合には参加できる。
※抗原定性検査とは、薬局等で市販されている抗原検査キットのことです。

②参加本人が、参加当日を含めて5日以内に陽性者との接触がない。

（接触：マスク無しの会食、同室で遊ぶ、同じ車に乗る、長時間の会話等）
※濃厚接触者と認定されていなくても、上記の懸念があるご自身で判断される場合はご遠慮下さい。

【補足事項】

※「陽性者」となった場合は、発症後5日経過した後にPCR検査もしくは抗原定性検査による陰性確認ができれば参加できます。

2. 体調不良者が出た場合

①保護者への連絡を行い、隔離できる部屋へ移動し体調観察を行います。

体調変化と既往症を考慮しながら、保護者の方と相談の上でプログラムへの復帰、もしくは帰宅を検討します。

【発熱者発生時の対応（重症でない場合）】

保護者の方へご相談をし、下記のどちらかの対応をさせていただきます。

- 海上タクシーにて佐世保までお送りする。
※交通費がご負担になる場合がありますことをご了承ください。（片道8万円）
- 小値賀島の診療所にて検査を行い、陽性の場合には小値賀島の町内施設に7日間隔離となります。
※保護者の付き添いが必要となる場合がございます。

②緊急的な処置が必要な場合は、救急搬送を要請します。

④参加者に陽性者が出た場合は、直ちにキャンプを中止し、全員が帰宅となります。

③参加後に途中帰宅した場合、返金はできませんので予めご了承下さい。

3. 感染防止対策

①マスクの着用のルール

■マスクの着用はご自身の判断にお任せします。

②手洗い、消毒の徹底

■次のタイミングでは、手洗いまたは手指消毒を行う。

【集合場所へ集合時、施設への入室時、トイレの後、食事・調理の前後、マスク着用時、
集合場所で解散時、症状がある人に触れたとき】

③体調管理と検温

- 参加1週間前から体調管理をお願いします。開催2日前に最終の体調確認等の電話連絡をします。
- 宿泊では1日2回（朝・夕）に検温と体調確認を全員に行う。

④感染予防エチケット

- 咳やくしゃみをするときは、マスク・ティッシュ・上着の袖などで覆ってからする。
手で受け止めた場合はすぐに手洗い、消毒を行う。
- 鼻や口周り、マスクをむやみに手で触らず、触った手で他者や共有物を触らない。

4. 感染防止対策（活動）

- ①日中の活動は「野外での活動」を基本とする。屋内では2箇所以上の換気を行う。
- ②野外活動時の相互の距離感については制限を設けませんが、手洗い・消毒の徹底を行う。
- ③ライフジャケットなどは使い回しせず、使用後は消毒を行う。
- ④野外のフィールドに出る場合も「消毒液（手指用アルコール）」をスタッフが携帯する。

5. 感染防止対策（生活）

- ①コップは設置せず、水分補給は自分の水筒からのみ行う。（竹コップ作製時は使用可）
- ②給水ジャグは1日1回洗浄と消毒を行う。
- ③食器洗いは食器用洗剤を使用し各自で行う。食器洗い後も手指消毒する。
- ④調理・配ぜん前は手指消毒し、マスク・手袋を使用する。
- ⑤複数で取り分ける場合は、トングや取り箸を使用する。
- ⑥食事は出来るだけ対面にならないように間隔をあける。
- ⑦トイレ掃除は、マスクやビニール手袋等の適切な予防具を使用して1日1回行う。
- ⑧ドアノブなど複数の人が触れる場所は、1日1回消毒する。

6. その他

- ①帰宅後5日以内に新型コロナウイルス感染症と診断、または疑う症状が見られた場合には、当協会に必ずご連絡いただきますようお願いします。
- ②新型コロナウイルスへの感染を完全に防ぎきれものではありません。持病があるお子さんなど、とくに感染が心配な方については、参加を見送ることもご検討ください。